

「パーチャンス=千載一遇のチャンス」の意味 ワインメーカーとの出会い、希少畑の葡萄の入手、モナーク蝶が四葉のクローバーの幸運を導く

オーナーのケイティ・パバダキス（ドクター・歯科医療関係、ワイン愛好家）と友人のリア・スミス（10数年のワイン業界でのキャリアを持つ）はトーマス・リヴァース・ブラウンの造るワインを愛飲、そのワイン造りを補佐するマイク・スミスと懇意になり、ベクストファー・ジョルジュ・ザ・サードの畑の特別な一区画から（12畝）葡萄を調達できるという「千載一遇のチャンス」が訪れ、その瞬間モナーク蝶が四つ葉のクローバーを完成させるというイメージが湧き、ワイナリー創設という魅力的な世界へ挑戦することとなった。ワインメーカーのマイク・スミスはオレゴン出身、トーマス・リヴァース・ブラウンのトップ・ブランドのワイン造りを経験し、トーマスから学んだ教訓と彼自身のワイン造りの才能を組み合わせ、単独ワインメーカー契約としてこのパーチャンスの他、スカーレット、カーターなど数社を造る。現在もトーマスとタッグを組み、今後は単独の活躍と高評価も期待される。



限定品

商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	<b>Sauvignon Blanc On the Whisper</b> ソーヴィニオン・ブラン オン・ザ・ウィスパー	Napa Valley	白	2022	750	¥12,000	Sauvignon Blanc100% ベクストファーメルローズ・ヴィンヤード（ラザフォード北）古木のソーヴィニオン・ブランを使う。仏産樽発酵・熟成が口当たり厚みと、味わいに濃厚感を加えている。熟した和梨、クレメンタイン・オレンジの香り、キレのある酸味に熟したパイナップル、アプリコット、蜜蝋、ハニーデューメロンが口の中で調和して広がり、クリーミーな白桃、軽く砕いた石のアクセントを併いながら、伸びやかなフィニッシュへと流れていく。
	<b>Cabernet Sauvignon GIII (George the Third)</b> カベルネ・ソーヴィニオン ジー・スリー ジョルジュ・ザ・サード	Napa Valley	赤	2020	750	¥37,000	Cabernet Sauvignon100% ベクストファー ジョルジュ・ザ・サード・ヴィンヤードの特別な区画（12畝）、仏産樽熟成（新樽75%） 濃厚な紫色の色調、クレーム・ド・カシス、ブラックチェリー、タバコの葉、チョコレート、そして杉香が立ち上がる。味わいには硬さの無い完璧なバランスとピロードのようなタンニンを持ち、フルボディでシームレスな余韻が長く続く。今でもグラスの中でゆっくり時間をかけて開いていくが、20~25年は熟成のポテンシャルがあると予測できる。非常にゴージャスなワイン。

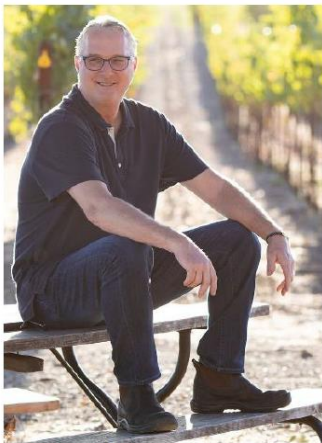


## パーチャンス

「もしかしたら、千載一遇のチャンス」の意味  
 ロゴ：モナーク蝶（オオカバマダラ）が四葉のクローバーの4枚目の葉になるという繊細なロゴ

オーナー：Katie Papadakis/ケイティ・パバダキス（ドクター・医療・歯科医関係、ワイン愛好家）  
 50歳の誕生日にナバ・ヴァレーを記念で訪れ、そのワインとコミュニティーの素晴らしさに感動し、別荘を購入。その時にはワインを造るようになるとは想像もできなかったが、友人のリア・スミス（10数年のワイン業界でのキャリアを持つ）と10年以上前からトーマス・リヴァース・ブラウンの造るワインを飲み、そのワイン造りを補佐するマイク・スミスと懇意になり、ベクストファー・ジョルジュ・ザ・サードの畑の特別な一区画から（12畝）葡萄を調達できるという「千載一遇のチャンス」が訪れ、その瞬間モナーク蝶が四つ葉のクローバーを完成させるというイメージが湧き、ワイナリー創設という魅力的な世界へ挑戦することとなった。ラザフォードのベクストファー・ヴィンヤーズからソーヴィニオン・ブランとカベルネ・ソーヴィニオンを造る。

ワインメーカー：Mike Smith マイク・スミス オレゴン出身。トーマス・リヴァース・ブラウンのもとで学び、シュレーダー、リヴァース・マリー、マイパツハ、アウトポストといったトーマスのトップブランドを経験し、トーマスから学んだ教訓と彼自身のワイン造りの才能を組み合わせ、今では単独ワインメーカー契約もある。彼自身が造るワインはScarlett/スカーレット、Carter, Myriad, Quivet, Steltzner, Bench Vineyards, Becklyn Cellars, Patine Cellars, Glorious Revolution, Ancillary & 12C Wines など。現在もトーマスとタッグを組み、今後は単独の活躍と高評価が期待される油が乗ってきたワインメーカーです。



ワインメーカー/マイク・スミス





ソーヴィニヨン・ブラン オン・ザ・ウィスパー ナパ・ヴァレー 希望小売価格(税別)  
**2022 Sauvignon Blanc On the Whisper Napa Valley 12,000円**

「On the whisper = 蝶の羽ばたきが聞こえるようなささやき声で希少品ですとつぶやく・・・」

品種：ソーヴィニヨン・ブラン 100% (クローン1)

畑：ベクストファー・ヴィンヤーズ (1973年取得)、メルローズ・ヴィンヤード

醸造：仏産(ソーリュ社製)樽発酵・熟成

味わいコメント：グラスに注ぐと、輝く麦わら色の色調で、白い花、熟した和梨、クレメンタイン・オレンジの美しい香りが広がる。仏産樽の発酵・熟成により口当たりには厚みがあり、味わいに濃厚感を加えている。キレのある酸味に続いて、熟したパイナップル、アプリコット、蜜蝋、ハニーデューメロンが口の中で調和して広がる。リッチでフルボディの口当たりは、新鮮な柑橘類、クリーミーな白桃、軽く砕いた石のアクセントを併いながら、完璧にバランスの取れたフィニッシュへと続く。クラシックなナパ・ヴァレーのソーヴィニヨン・ブランを象徴した味わいになっており、卓越したテロワール、並外れた古木の風味、そして繊細な職人技が調和している。今飲んで美味しいうえ、5~7年熟成させることで根底にある複雑さを引き出すことができる。



カベルネ・ソーヴィニヨン ジョルジュ・ザ・サード ナパ・ヴァレー 希望小売価格(税別)  
**2020 Cabernet Sauvignon GIII (George the Third) Napa Valley 37,000円**

品種：カベルネ・ソーヴィニヨン 100%

畑：ベクストファー・ヴィンヤーズ、ジョルジュ・ザ・サード・ヴィンヤード 特別な区画 (12 畝)

1895年にトーマス・ラザフォード夫人によって植樹されたことと記録。1928年にボーリュの創設者ジョルジュ・ド・ラトゥールが購入。ボーリュ・ヴィンヤード・ナンバー3と呼ばれ、アンドレ・チュリチェフが造るワインのベースとなった。1988年ベクストファー・ヴィンヤーズが購入し、新しいクローンに植え替え、樹幹や仕立てを変え、より品質と収量の両方を高めた。2009年には約75haの植樹された土地が土地保護の対象となり、農業以外の開発が永久に禁止されたほど、歴史的にも品質的にも貴重な畑で、誰もがこの畑からワインを造りたいと欲する。

醸造：仏産(ダナジャー&タランソー社製)樽熟成(新樽100%)

味わいコメント：印象的なクリーム・ド・カシス、チョコレート、香ばしいベイキング・スパイス、チャコール・グリンなどの香りがあり、リッチでフルボディ、味わいは口の中からどんどんと広がりを見せ、熟した果実が豊かに感じられ、素晴らしくこなれたタンニンと気品を備えている。ジョルジュ・ザ・サードの特徴を良く現わした芳醇な果実味、よくこなれて溶け込んだタンニン、丸みがあり、際立った骨格が完璧にバランスが取れている。デキャンタージュをすれば早くからも十分に楽しめ、今後25年以上にわたって素晴らしい進化を遂げていくであろう。

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL: 03-5829-8161